2006-12

長 伊 澤 達 夫 슾 長 富 À 英 書 山 友 紀 岩 萘 赤 彦 安 ⊞ 浩 雨 宮 真 人 中 崲 正 務 理 車 **ウ** 萩 本 和 男 理 車 र्गेर 木 淳 治 江 林寸 克 2 事 玾 篠 原 弘 渞 森 Ш 博 ゥ 画 玾 事 土 井 美和子 徨 # 應 昌 理 事 桑 原 秀 # 壴 名 泰 代 長 篠 Ħ 庄 司 編 画室 長 古 井 庭日 企 貞 規格調査会委員長 KK 光 俊 今 # 和 雄 蔝 鮋 基礎 • 境界

通 信 ソサイエティ会長 井 上 友 ニ 次期ソサイエティ会長 吉 田 進

ソサイエティ会長 坂 庭 好 一

次期ソサイエティ会長 大 石 進 一

エレクトロニクス ソサイエティ会長 保 立 和 夫 次期ソサイエティ会長 安 藤 真

情報・システム ソサイエティ会長 木戸出 正 継 次期ソサイエティ会長 末 永 康 仁

北海道支部長 三 島 瑛 東北支部長 関 西 東京支部長 飯 塚 久 夫 信越支部長吉川 台 東海支部長 谷 本 正 츞 北陸支部長 西 JII 関西支部長古 洲 谁 中国支部長山下 英 4 四国支部長山田 芳 郎 九州支部長熊本

89巻12号 平成18年12月 社団法人電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館内電話 (03) 3433-6691代) FAX (03) 3433-6695 E-mail:office@ieice.org 振替口座:00120-0-35300

更子情報通信学**会**誌

巻頭言

目次前

日本学術会議と電子情報通信学会

副会長 青山友紀

小特集 信頼性のフロンティア

1021 小特集編集にあたって

編集チームリーダー 堀 潤一

1022 1. 大きく変る信頼性 感性を生かした信頼性を探る 福田収一

2. リスク環境における人と知能機械の協調をデザインする 稲垣敏之人間中心の自動化へ向けた知的システム設計に必要な視点とは?

1032 3. サービスへの信頼性概念の拡張サービスへと適用の幅を広げる信頼性工学

益田昭彦

1040 4. ソフトウェア工学における 13 の大きな挑戦 信頼性の高いソフトウェアを開発するために挑戦すべき課題とは?

Jeffrey M. VOAS(著) 福田収一(訳)

小特集 次世代ネットワーク技術の標準化動向

1044 小特集編集にあたって

編集チームリーダー 前田洋一

1045 1. NGN 標準化動向の概要と今後の課題 NGN の検討背景と標準化動向、今後の標準化課題と方向性を解説

淺谷耕一 森田直孝 黒川 章 松尾一紀

1051 2. NGN リリース 1 のサービス要求条件と機能・制御アーキテクチャタイムリーな市場要求にこたえる NGN 標準リリース 1 のサービス要求条件とネットワークアーキテクチャ概要を解説

今中秀郎 鎌谷 修 山田秀昭 原田 崇

1057 3. NGN におけるネットワーク品質規定とセキュリティ技術 NGN で強化される品質とセキュリティの標準化動向を解説

江川尚志 山本浩司 川口銀河

1062 4. 次世代ブロードバンドアクセス網技術
NGN を支える有線及び無線のブロードバンドアクセスの技術動向と今後の課題を解説
横谷哲也、中西健治、小笠原、守、前田洋一

067 5. 次世代ホームネットワーク技術 筒井章博 藤井伸朗 川村龍太郎 依田育生 次世代に向けたホームゲートウェイを取り巻く関連技術の標準化動向を解説

その他

正誤 1031 平成 19 年 1 月号特別小特集予定目次 1043 図書紹介 1102 国内文献目次 1103 図書寄贈一覧 1103 本会だより 1104 編集室 1116 複写される方へ 会告参照 会告 後付 広告目次 巻頭言前

解説

1073 多チャネルオーディオ通信におけるエコーキャンセラ技術 メディア融合時代における双方向高臨場感通信を実現するための基礎技術

島内末廣 江村 暁 羽田陽一 片岡章俊

1079 生物ソナー――コウモリの周囲環境情報収集システム―― 音響計測技術のブレークスルーを目指す超音波エコーロケーション

飛龍志津子 力丸 裕 渡辺好章

1085 Web2.0 Web の最新動向 進化する Web サービス

若尾正樹 神山淑朗

講座

1091 聴覚情報処理のフロンティア研究と情報通信技術への応用 [Ⅲ・完] ――音空間知覚と聴覚ディスプレイ―― 岩谷幸雄 鈴木陽― 音がもたらす臨場感を極める

学生/教養のページ

1096 表面プラズモンセンサ

梶川浩太郎

光と金属中の電子の振動を利用した高感度バイオセンサとは

ニュース解説

1099 模様付きの壁を白色スクリーンとして利用できる映像補正技術を開発

国際会議

1101IEEE International Conference on Communications中村 元 田上敦士11012006 43rd Design Automation Conference岩戸宏文 坂主圭史

1105 平成 18 (2006)年会誌総目次・著者索引

会誌編集委員会

編 集 長 篠田庄司

編集理事 篠原弘道・森川博之 編集特別幹事 荒川 薫・大塚祥広

平川一彦・鷲見和彦

WG·A

主 査 荒川 薫

副主査比留間伸行・酒井哲也委員大田恭士・大濱靖匡

岡本 健・近藤 淳

坂主圭史・多田充徳

中村一彦・藤芳明生

藤吉正明・堀 潤一

堀田裕弘・真野 健

タンスリヤボン スリヨン

WG · B

主 査 大塚祥広

副 主 査 鶴岡哲明・落合秀樹

池川隆司・蝦名和仁 大塚昌孝・加沢 徹

工藤栄売・笹田武志

辻岡哲夫・程 俊

中里学・中平佳裕

西永望・長谷川輝之

松田仁志・山本全昭

WG·C

委

委

委

主 査 平川一彦

副 主 査 中山正敏・安藤 淳

員 石川光映・稲野 滋

井上忠宣・上村 明

大見俊一郎・小森一徳

杉山正和・辻 寧英

寺井弘高・中本正幸

羽野光夫・原田知親

松野典朗・吉田順自

WG·D

主 査 鷲見和彦

副 主 査 加藤弓子・奥田英範

員 石寺永記・上村幸司

岡村寛之・梶永泰正

神田準史郎・酒澤茂之

武部浩明・田中 清

中沢憲二・濱崎雅弘

藤井俊彰・藤井真人

三浦幸也・山田弘道

湯浅真由美

ニュース委員会

委 員 長 篠田庄司

幹 事 大塚祥広・平川一彦

員 五十嵐 譲・岩間健宏

大久保洋幸・川上彰

河島 整・喜瀬智文

北山賢一・黒木英生 小牧省三・鹿田 實

渋谷尚久・為近恵美

西村公佐・藤田 卓

水野弘之・宮田英之

山中秀昭

会誌に対する御意見をお寄せ下さい.

http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html